

落合東だより

編集・発行 落合東町内会
自治会連合会
発行責任者 土井 澄男

「落合東だより」第100号発行



落合東町内会自治会連合会
会長 土井 澄男

昭和62年8月「落合東だより」創刊号発刊から平成・令和と32年間、今回で第100号を迎えることができました。

地域の皆様方には、落合東地域などの事柄・情報を長年に亘り投稿して頂き、常に貴重なご意見・ご要望等を頂いております。原稿編集作業等を行っておられる方々は、皆様に分かり易く・読みやすくを目標に時間を費やしております。

ここまで「落合東だより」が継続出来ているのは、今日まで色々と苦勞されて来られた諸先輩方のお蔭と思っております。感謝申し上げます。

「落合東だより」の発行は、6・9・12・3月の年4回の予定です。

これからも落合東だよりを継続するため、皆様方からの原稿等をお待ちしております。発行の2カ月前までに落合東編集部までご連絡ください。

委員会では、200号発行を目指して頑張りますので、皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

「落合東だより」発行100号に寄せて



安佐北区长

國重 俊彦

「落合東だより」

第100号の発行、誠におめでとうございます。昭和62年から30年以上の長きにわたり、編集に携

(創刊号)

創刊号 ふるさと高陽 昭和62年8月1日

落合東だより

編集・発行 落合東町内会
自治会連合会
発行責任者 土井 澄男



落合東町内会自治会連合会
会長 土井 澄男

発行にあたり

かねてから多額の「落合東だより」が、このたび発行は、このほどになりました。大変よろこばしいことと思います。



安佐北区长
折口博文

落合東町内会自治会連合会
会長 土井 澄男

創刊を祝して

二十年前に、この地に市街化するとは誰も予想できなかったでしょう。現在、落合東地区は、在来市街地の約五分、二十世帯を超え、世帯単位で発展して参りましたが、それだけに新しい問題もいろいろあるのが現状かと思えます。

行きも帰りも 広島バスで (赤バス)

わってこられた歴代の編集委員会の皆様の御勞苦に対し、心から敬意を表します。

く環境も大きく様変わりしましたが、住民の皆様の心のふれあいが街づくりに最も大切であることは、今でも変わりありません。

「落合東だより」の創刊号で、私の大先輩である四代目安佐北区长の折口博文氏が「住みよい街づくりには、住む人の心のふれあいが最も大切である」と述べておられます。それから約30年、「落合東だより」第100号までの歩みは、そのまま平成の歴史に重なります。時代の移り変わりとともに、私たちを取り巻

「令和」という新時代に発行100号の節目を迎えた「落合東だより」が、これからも皆様の心のふれあいの場であり続けるよう祈念いたしますとともに、今後もし紙面になるよう期待してまいります。

昭和↓平成↓令和 あれから32年が経ち



立石 義敬

落合東だよりは、当時の連合会会長の酒井達雄さんの発案で、地域情報・学校の事や役所のお知らせなどを皆さんに周知する事が目的として始めました。

編集委員6名が集まり、会議を重ねながら、まず創刊号の記事と題字「落合東だより」を安佐北区長さんをお願いすることにしました。
当初お知らせやニュースの他に、「郷土さんさく」「諸木川」を1ページ分入れることで方針が決まりました。慣れない者が知恵を絞って、原稿をお願いに回って、昭和62年8月1日やつと発刊にこぎ着けました。

今振り返れば酒井達雄さんの功績は大きかったと思います。この年に真亀公民館が開館し落合運動広場(テニスコート)が開設され、この頃から諸木川の清掃も始まりました。

平成元年には中山公園に桜の木70本が植えられました。

平成14年11月第46号から、紙面をA4版に変更、文字も大きくして発行しております。

これからも地域に合った落合東だよりが継続して発行されることを祈っております。

当時の思い出



小学校五代目PTA会長
岡光 静樹

「落合東だより」発行100号を迎えられ心よりお祝い申し上げます。

振り返ってみますと、昭和50年4月に落合東小学校が誕生しました。

私がPTA会長に選任された58年4月には、児童千人前後のマンモス校でした。

任期中には中本校長先生、増田教頭先生(共に故人)との素晴らしい「出会ひ」に恵まれた上、積極的に心豊かな役員と共に年間行事に取り組みました。

役員・諸先生のご協力を頂き「挨拶運動」を実施しました。無言で登校していた児童から、元

このたび退位された上皇様が皇太子として誕生された当時の思い出を掲載した記事です。(平成6年7月 第21号)

諸木川

皇太子誕生の思い出

藤尾 優

「皇太子誕生」田舎の町の隅々まで伝わった。私は当時八才で、それがどんな重要なことであるか理解できなかった。しかし、とにかくおめでたいことだと言っことは感ぜられた。町をあげて「お祝いしよう」と言うことになり、小学校、青年団、各種団体は一齐に奉祝準備に入った。私も子供会として剣舞を舞うことにした。羽織や袴は、母が準備してくれた。

込み、ぶるぶる震えるほど寒い夜の猛練習の甲斐あって、奉祝日の晴れの舞台では、観衆の拍手喝采を浴び、一緒に練習した仲間と、涙を流しながら「よかった、よかった」と叫びながら走り廻った。
当時の茶褐色になったアルパムを眺めていると、いろいろなことが脳裏をかすめる。練習仲間全員が太平洋戦争に参加したが、戦争の犠牲となり戦死、戦病死した。私は幸か不幸か生き残って、平成の世を迎えた。祝砲は皇太子誕生の時だけ鳴らすことになっていた。長女「成子内親王」から五回目の準備でした。昭和八年十二月二十三日祝砲は東京都内に響き渡った。

剣がない。そこで父に相談すると「本家に、いくらでもある、借りてこい」と言われ喜んで借りてきたが重かった。それでも真剣が使えるので嬉しかった。練習が進むにつれて、動作はだんだんと鈍くなり練習友達と揃わなくなつたので先生から「剣が重いだろう。なんとか考えたら？」とアドバイスがあり、本物そっくりの剣と取り替えて練習に励んだ。
当時はほんとうに寒く、お官の板張りの広間に冷たい風と小雪が舞い

灯行列、軍楽隊の行進、花のアーチと都民はお祝い申し上げた。
皇太子殿下も太平洋戦争、敗戦と国民と共に苦難の道を歩まれた。戦後の復興も進み、国民生活にも明るい見通しが見える、昭和三十四年四月十日正田美智子さんと結婚され、皇太子誕生、ご結婚そして即位の大札と、六十年の月日は流れて想いは尽きない。諸木川のとおりで、皇室の繁栄と両陛下のご健康をお祈り申し上げます。

気な挨拶が返るようになり、役員一同喜びを分かち合いました。また野菜作りに挑戦しバザーに出品する等、地域の皆様に喜んで頂いた思い出も浮かんで参ります。
時代も平成より令和と改元されました。今後とも皆様の益々のご活躍をご祈念申し上げます。

新任挨拶

まちぐるみ教育の推進を



落合東小学校
校長 白石 隆

小学校に着任いたしました白石です。よろしくお願ひいたします。

「おはようございます。」笑顔で元気なあいさつがいたるところで交わされている落合東は、素直で明るい子どもが育っている地域であると感じています。

学校は、子どもたちが様々な出会いや出会いを通して、目標に向かって努力を積み重ねる場、最後まであきらめず取り組む力や自立心、主体性を育てる場等でないければなりません。

子どもたちの自尊心を高め、地域に感謝し、将来を担う人材を育成するためには、生活の拠点である「家庭」、教育の担い手である「学校」、生活領域である「地域」が連携協力した「まちぐるみ教育」を推進することが不可欠です。皆様のご支援・ご協力をよろしくお願ひいたします。



落合中学校
教頭 村井 康敏

このたび、落合中学校への異動を命じられ、己斐中学校より転勤して参りました。教頭の村井康敏と申します。

さて、今年度97名の新入生を迎え全校生徒289名でスタートしました。生徒はそれぞれはりきって学習や部活動などに取り組んでいます。

現在の子どもたちを取り巻く生活環境は、情報化がますます進み、豊かさがあふれる反面、人間関係の希薄さや心のひ弱さが大きな問題となっております。

このような環境の中で、健全でたくましく生き抜ける子どもたちを育てていくためには、地域と学校が一体となつて子どもたちを支えていくことがとても大切になっていきます。

落合中学校と落合中学校区の益々の発展のために、地域の皆様の声に耳を傾けながら、微力ではございますが、力を尽くす所存でございます。皆様にはご指導をお願ひしますとともに、落合中学校教育へのご支援とご

協力を賜りますようお願い申し上げます。



落合保育園
園長 菊本 知子

まいりました、菊本知子です。

4月1日、出勤途上のバスの中から見える落合の町は、花が至る所に咲いており、きれいな街づくりをされていることに感動しました。

落合保育園は二つの保育理念を掲げています。そのひとつが「地域とのあたたかい関わりの中で共に育ちゆく保育」です。

年度初め、職員と理念について話し合いました。その際、どの職員も口を揃えて言うことは、落合保育園は地域との関わりが密であること、何時も地域の方が子どもたちの安全を見守ってくださっていることへの感謝の気持ちでした。

私達は、挨拶を大切にし、地域の中の保育園としての責任を持って保育をしていこうと確認しあいました。

子どもは大人に見守られてい

る安心感や、自分が愛されていることを実感することで、心も体ものびのびと育っていきます。地域の方と連携して子育てができる環境であることに感謝し、保育していきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

新元号 令和

(書き下し文)

初春の令月にして、気淑く風和ぎ、梅は鏡前の粉を披き、蘭は珮後の香を薫らす。

248番目の元号となった令和は、万葉集からの引用です。

この「令和」には、人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ、という意味が込められています。

落合東だより第99号で、新元号の予想を募りました。

安元 嘉永 光景
永和 天紀 光治
大和 弘仁 佳永
正解者はおられませんでしたが、ご応募ありがとうございました。

| 科 目 | 平成30年度決算 | 令和元年度予算 |
|------------|-----------|-----------|
| 夏祭り大会 | 65,352 | 550,000 |
| ウォークラリー | 240,000 | 240,000 |
| 刊行物発行費 | 178,880 | 220,000 |
| 球技大会 | 80,000 | 80,000 |
| 社会福祉協議会 | 170,000 | 170,000 |
| 体育協会 | 250,000 | 250,000 |
| 子ども会育成協議会 | 150,000 | 150,000 |
| 青少年健全育成協議会 | 90,000 | 90,000 |
| 防犯組合 | 50,000 | 30,000 |
| 自主防災会 | 29,120 | 20,000 |
| 中山公園運営委員会 | 30,000 | 30,000 |
| 会議費 | 120,078 | 100,000 |
| 中山公園管理費 | 1,178 | 5,000 |
| 事務費・会議資料費 | 94,780 | 70,000 |
| 旅費・交通費 | 51,000 | 40,000 |
| 通信・運搬費 | 4,629 | 5,000 |
| 雑費 | 7,632 | 7,000 |
| 高陽連絡協議会 | 45,600 | 40,000 |
| 高陽まつり | 58,375 | 65,000 |
| 学区交流活動費 | 53,500 | 55,000 |
| 繰越金/予備費 | 586,505 | 562,005 |
| 合 計 | 2,356,629 | 2,779,005 |

落合東町内会自治会連合会役員・各種団体長

(連合会)

(各種団体長)

| | | |
|-----------|---------|-------|
| 会 長 | 土 井 澄 男 | くむら |
| 副 会 長 | 田 丸 健 三 | くむら |
| 副 会 長 | 清 水 悦 夫 | ハイライフ |
| 理 事 | 石 下 久 志 | 金平東 |
| 理 事 | 田 村 泰 一 | B-A会 |
| 理 事 | 須 藤 浩 二 | むつみ会 |
| 理 事 | 平 満 由 紀 | C 会 |
| 理 事 | 板 倉 欣 三 | 16号棟 |
| 理 事 | 吉 川 好 則 | 第一分譲 |
| 書記・会計 | 松 本 明 久 | むつみ会 |
| 監 事 | 奥 卓 也 | C 会 |
| 監 事 | 小 川 宏 司 | ハイライフ |
| 顧 問 | 竹 本 征 彦 | くむら |
| 広報編集 | 一 木 崇 憲 | くむら |
| 地域起こし推進員 | 藤 堂 秀 則 | くむら |
| 地域起こし推進員 | 竹 井 靖 詞 | ハイライフ |
| 高陽まちづくり委員 | 田 丸 健 三 | くむら |

| | | |
|--------|---------|-------|
| 社 協 | 谷 本 俊 明 | 第一分譲 |
| 体 協 | 香 川 雅 巳 | くむら |
| 育 成 会 | 吉 井 彩 | むつみ会 |
| 公 衛 協 | 木 村 眞 治 | くむら |
| 交通安全 | 香 川 正 孝 | くむら |
| 防犯組合 | 山 下 朋 彦 | ハイライフ |
| 自主防災会 | 竹 本 征 彦 | くむら |
| 青 少 協 | 一 木 崇 憲 | くむら |
| 民 児 協 | 谷 本 俊 明 | 第一分譲 |
| 中山公園管理 | 立 石 義 敬 | 金平東 |
| 運動広場管理 | 井 垣 克 隆 | くむら |
| 小学校PTA | 竹之内 俊 孝 | くむら |
| 中学校PTA | 小 藤 志 紀 | 真亀連合会 |
| 神楽保存会 | 向 井 一 宏 | くむら |

(4月から玖町内会はくむら町内会に名称変更)

第43回夏まつり

(地域挙げての夏まつり、詳しくは事前にプログラムを配布します。)

8月3日(土) 中山公園

行事予定

体育協会

- ◎学区ソフトバレーボール大会
6月16日(日) 小学校体育館
- ◎学区ペタンク大会
7月28日(日) 中山公園

育成会

- ◎学区春季球技大会
6月9日(日) 落合東小学校
- ◎サマーレクリエーション
7月6日(土) 落合東小学校
- ◎安佐北区子ども会夏季球技大会
7月21日(日) あさひが丘公園
- ◎高陽子ども会夏季球技大会
8月25日(日) 中山公園・真亀小学校

公衛協

- ◎川や道路をきれいにする運動
6月2日(日) 9時30分
集合場所 高陽ニュータウン
(金平)第一公園
- 清掃区域 諸木川・落合川周辺
- ◎クリーン太田川
7月28日(日) 8時30分

交通安全協会

- ◎広島県夏の交通安全運動
7月11日〜7月20日までの10日間

今年可愛い76名の一年生が入学しました。登下校時の、見守り声かけをお願いします。
「まず止まる 安全確認 右左」

青少協

- ◎ふれあい朝の見守り挨拶運動
6月25日(火) 通学路
- ◎「子ども110番の家」
スタンプリリー&デイキャンプ
8月18日(日) 小学校

小学校PTA

- ◎区P連ビーチボール大会
6月8日(土) 安佐北区SC
- ◎普通救命講習
6月13日(木) 小学校体育館
- ◎小学校校庭・中山公園清掃
8月24日(土)

新任挨拶

C会自治会

会長 平満 由紀



C会は連合会の中

で2番目に世帯数が少なく、B団地の他の自治会同様高齢化が進んでいるように思われます。

階段を上り下りして外出することが困難であったり、億劫になりがちな高齢者が多いのではないのでしょうか。

自治会の様々な活動が、外に出る隣近所の方と触れ合うきっかけになるような工夫ができればと思います。

小さな自治会だからみんな顔見知り、まずは元気な声掛けから始めてみようと思います。

第一分譲自治会

会長 吉川 好則



団地に引っ越して

きて43年になります。子どもを小学校、保育園に通わせました。

当時、子どもの数が多く、入園は抽選でした。我が子は幼稚園で補欠で辞退者待ち。なんとか補欠で入園できました。現在の子どもの数からすればウソのよう。

二度目の会長役ですが、前回は百本の桜の苗木が寄贈され、公園や団地周辺に役員が植えてまわりました。今では毎年見事な花が咲いています。

歳を重ね、また会長役がまわってきました。できる事を皆さんの助けをもらって、やっていきたいと思っています。

ハイライフ自治会

会長 清水 悦夫



本年度よりハイラ

イフ自治会の会長に就任することになりました。何分初めてのことも多く、多々不慣れな点もあるかと思いますが、皆様からのお力添えを頂きながら役員一同、支えあいながら自治会運営に携わってまいりたいと考えております。

これから様々な機会を通じて、皆様のご意見をうかがい、活動への積極的な参加をお願いさせて頂く事になるかと思いますが、何卒ご理解とご協力を頂きますよう、重ねてお願い申し上げます。

子ども会育成協議会

会長 吉井 彩



このたび、育成会会長を務めさせていただくことになりました吉井です。

初めての子ども会、初めての役員ということですが、周りの多々あると思いますが、周りの方に助けていただきながら一生懸命取り組んでまいります。

育成会では毎年多くの行事を計画しております。行事を通して子どもたちが地域と関わり、様々な経験をし、それが成長の糧になればと思っております。

子どもの健全な育成の手助けが少しでも出来ればと、役員一同、力を合せて活動していこうと考えております。

多くの子どもたち、また地域の方に参加していただけるよう、ご協力の程よろしくお願いたします。

落合東小学校PTA

会長 竹之内俊孝



このたび、落合東

小学校PTA会長を務めさせていただきますことになりました。

地域の皆様には、日頃より登下校時の見守り活動でお世話になり、誠にありがとうございます。新年度に入り、他の地域ではありますが、通学時に横断歩道において、児童が交通事故に巻き込まれるという悲しい出来事が起きています。

PTAでは、5月より各学年の当番月に1日、保護者が児童と一緒に登下校する取組を始めるところです。保護者の皆様にはこの取組にご協力をお願いするとともに、地域の皆様には、引き続き見守り活動にご協力賜りますよう、お願い申し上げます。

社協だより

落合東地区社会福祉協議会
社協だより
発行責任者 谷本 俊明

今注目の

「いきいき百歳体操」

今田 忠義

2年前より、ハイライフ集会所で健康運動クラブを作り、週2回みんな一緒に元気な体作りを始めました。昨年度は97回の開催で延べ1667名が参加しました。

参加者と世話人が協議・運営し、引きこもり予防と住民同士の馴染みの関係をつくっていく事を目的とした参加・交流型の活動です。

また、地域包括支援センターの支援で年6回の体力測定や、老後の暮らし方講座等を開いて頂きました。

高齢者のつどい

9月16日(敬老の日)

今年は盛大に開催

楽しみながら福祉活動

花クラブ令和

代表 立石 義敬

地域福祉活動の向上は、地域住民の皆が同じ方向に向かって動き、見守る事から始まります。

「花クラブ令和」は、新しい年に新しい企画で楽しみながら地域住民がお互いを守ることを要とする活動です。

広島市の支援を受けて、花を

サロン活動紹介

世話人

金平ふれあいいきいきサロン
高橋 慶子 843-8045

いきいきサロン くむら
多嶋 善孝 842-0167

子育て にこにこパンダ
澤重嘉代子 842-8086

いきいきサロングラウンドゴルフ
佐々木敏勝 845-3107

いきいきサロン 花の園
西田由紀子 843-0252

いきいきサロン ハナミズキ
宮原 宜子 842-3626

いきいきサロン コスモス
西川けい子 843-1828

いきいきサロン健康運動クラブ
今田 忠義 843-4677

15年続いているサロンもあります。

手芸・料理教室・趣味の会・鼓の会・茶話会・学校前の花壇・出前講座など皆さんが元気で楽しく活動をしています。

少子高齢化が進み、包括支援センターの支援で、各サロン活動に健康百歳体操を取り入れております。

皆さんが元気で参加し、家にとじこもりがちな人にも、気長に声を掛けて誘い出しましょう。安否確認も忘れずに。

元気で参加することで皆さんとの居場所ができ、地域の支え合いにもなります。

餅つきで社協が協賛

高橋 慶子

4月21日に行われたけやきふれあいまつりに今年も餅つきで協賛しました。

落合東地区社協の餅は白3個よもぎ3個で1パック400円。

よもぎは数日前からボランテイアの方が「皆様が口にする物だから」ときれいな物を探して摘み、そして蒸し、切って冷凍して使用しました。

餅は大変な好評でした。ボランテイアや社協役員の方々のご協力のもと、怪我もなく賑やかなお祭りでも、多くの成果をあげる事ができました。